

学校運営協議会活動状況報告書

本校における学校運営協議会の活動状況について、次のとおり報告します。

1 活動状況

- (1) 秋田活性化中学生選手権プレゼンとその後の後期課程合同道徳「語り合う会」、前期課程は通常授業の授業参観を行った。
- (2) 授業参観を午前中に実施したことから、給食試食会と称して昼食を採っていただき、昼過ぎから協議を行った。
- (3) 学校長が学校教育目標実現のための具体的方策（グランドデザイン）に沿って、一年間の活動について説明を行った。
- (4) 各委員からは授業参観の感想、学校の取組に関する評価をいただいた。
- (5) 授業参観は、博報賞関係者訪問と兼ねて実施した。

- ・「共創」を子ども達が意識しており、生き生きと自然体で行動・反応している。
- ・新校舎になり2年目の今年度は、更にじっくり落ち着いて生活していることが感じられる。また、校舎外では元気なあいさつが素晴らしい。
- ・多くの先生が授業を通して関わっており、生徒指導面から見てもとてもよいことだと感じる。
- ・低学年であってもタブレットの操作に慣れている。しかし、機械を使っても先生ともちゃんとつながっている。活用しつつも、本を読む習慣や書く活動も大切にしたい。
- ・上級生が下級生の面倒をよくみたり、遊んだりする中でよい刺激を与え合っている。
- ・生徒から出る「地域があったかい」という言葉から、つくられた温かさではなく、本音で出ていることを強く感じる。
- ・各種メディアは依存するとなかなか抜け出せない傾向にある。脳への影響も含め、親（親子）の研修会等、繰り返していく必要があるのではないかな。
- ・暑さや熊により外での活動が制限される中、室内であっても内容を工夫して体力向上を目指している。

2 成果と課題

- ・ふるさとに愛着をもち、想いや活動をアウトプットしてきた姿を共有することができた。発信していかないと見えないし周りに伝わらない、その場にいる人しか分からないので、今後も継続していく。
- ・阿仁学園が開校して3年、児童生徒が自信をもってきている様子や、職員も児童生徒も情熱をもって活動し、心の底から楽しんでいる姿をたくさん見ていただくことができた。このような雰囲気を大切にしていきたい。
- ・行事や各種活動に、より多くの人を招くにはどうすればよいか考えている。保護者はもちろんのこと、地域の方や卒業した方を招く方策や、協議会委員の協力が必要である。